

国の責任で医療と介護の充実を求める北海道集会

実行委員会ニュース

2018年12月11日発行:第3号
発行責任者:太田 美季

第2弾!

医療と介護の
問題を考える

公開学習会

① 「口腔崩壊」

講師: 荻原 真理子 さん



北海道勤労者歯科医療協会に所属する1999年卒の歯科医師。札幌市白石区にある札幌歯科診療所で勤務しています。

勤医協歯科は、「保険で良い歯科医療」の実現を目指しています。しかし、現在の経済的格差の拡大や社会的困難の増大は、口腔の健康格差の拡大となっています。「口腔崩壊」とも言われる状況が子どもや青年も含めあらゆる年齢層に広がりを見せています。その実態を歯科医師がお話しします。

② 「車椅子から見上げた介護保険」

講師: 橘 晃弘 さん

元北海道民主医療機関連合会の職員。病気のため仕事は辞めて車椅子生活を送っています。



介護保険料を払って20年、介護保険のサービスを使い始めましたが、多くの問題を感じます。制度改悪の度に自分の将来への不安もどんどん大きくなっています・・・

そんな一人の利用者の話しを聞いてください。

公開学習会終了後にその場で、第3回実行委員会を開催します。公開の実行委員会としますのでどなたでも参加できます。また、実行委員団体は代表の方を出席させてください。

皆さんの参加をお待ちしています!!

12月26日(水) 13:00~14:30
北海道難病センター 会議室

住所:札幌市中央区南4西10

事務局連絡先 北海道民主医療機関連合会 001-0014 札幌市北区北14条西3丁目1-12

電話 011-758-4585 FAX011-716-3927 Mアドレス m-oosuga@dominiren.gr.jp 担当木幡 大須賀